



かおる

学校便り No.18

平成26年11月7日

郡山市立薫小学校

児童数 425名

文責：小林 伸行

子どもたちの学びの発表の場～11月1日(土)「こどもかおる祭」～



「こどもかおる祭」は、薫っ子の学びの発表の場です。子どもたちは、各教科や道徳、総合的な学習の時間で学んできたことを友達と協力し合っただけでなく、劇や音楽、群読、グループ発表など様々な形式で分かりやすく表現できるように、当日まで準備を進めてきました。

今回は、午前中の限られた時間の中で、より多くの発表を相互に見合うことができるように、1・2・6学年による前半の体育館発表と、3・4・5学年による後半の教室発表とに分けて実施しました。



《2年生は英語劇「スイミー」を全身で表現しました!》



《5年生はクイズを交えながら「食」と自分たちとの関わりを発表しました!》

また、特設合奏部と合唱部の演奏をより多くの方々に聴いて頂けるように、体育館発表のオープニングのあと、それらの演奏発表を位置付けました。

これまでとは違った発表形態や時間の配分でしたが、自分たちのそれぞれの思いを言葉や歌、身体表現に乗せて、子どもたちは精一杯発表してくれました。自分たちの発表をお家の方や上級生、下級生に真剣に見て、聴いてもらえたことが、子どもたちにとっては何よりもうれしかったようです。やり遂げたあとの充実感が、その表情からうかがえました。

「こどもかおる祭」のすべての発表が終了したあと、体育館と北校舎1階教室をメイン会場にして、引き続き、PTA主催の「かおる祭」を開催していただきました。かおる祭実行委員会の役員の皆様が、準備に時間をかけて、子どもたちのためにコーナーをたくさん用意してくださいました。「発表を終えた子どもたちが、友達や家族と共に、みんなで楽しいひとときを過ごすことができるように」との温かな思いが会場のいたるところから伝わってきて、ありがたかったです。バザーやゲームコーナー、カレーやうどん・豚汁コーナーなど、どのコーナーも子どもたちや保護者、地域の皆様で終了間際まで大盛況でした。

午前の「こどもかおる祭」に加えて午後のPTA主催の「かおる祭」と、子どもたちにとっては、大変内容の濃い、楽しい思い出が一杯の一日となりました。子どもたちの発表を温かく見守り、支えていただきました保護者の皆様、そして、「かおる祭」を企画・運営いただきました実行委員会の役員の皆様、本当にありがとうございました。



《ゲームコーナーは最後まで行列が絶えませんでした!》

秋空のもと、子どもたちが見事完走！～校内陸上記録会～



10月29日(水)には、開成山陸上競技場を会場として、雨のため1週間延期となっていました校内陸上記録会を開催しました。

当日は、少し肌寒い風が吹いていたものの、時折、雲間から秋の日差しが降り注ぐという、まずまずの運動日和となり、子どもたちの元気な走り仲間を応援する歓声が競技場一杯に広がる素晴らしい記録会となりました。

昨年度の記録会は競技場とサブトラックの2つの会場で実施しましたが、今回は、頑張っている仲間を全校生で応援できる態勢の中で記録会ができるように、すべての種目を競技場で行いました。その甲斐があつてか、スタンドから届く大きな声援に後押しされながら、ゴールを目指して懸命に走る姿がたくさんみられました。また、ゴール後の子どもたちの表情からは、苦しさ打ち勝ち、最後まで全力で走りきった喜びが感じ取れました。

競技に出場した全員が完走できたことに加えて、最後の一人がゴールするまで、スタンドの子どもたちからの応援の声が絶えなかったのも素晴らしいです。薫っ子のチームワークの強さと心の優しさが溢れる記録会でもありました。



《4・5・6年の100m走を皮切りとして、1・2年が400m、3年と4年女子が600m、4年男子と5・6年女子が800m、5・6年男子が1000mを完走しました!》

児童会の運動委員会の子どもたちは、当日の開・閉会式等での役割分担ばかりでなく、これまで進めてきた「校庭ぐるぐるキャンペーン」において、コースづくりの準備・後片付けに率先して取り組んでくれるなど、その活躍が大きく光りました。

また、PTAの育成委員会の皆様には、スタンドでの児童看護のお手伝いをしていただきました。お陰様で子どもたちは安心して応援することができました。ありがとうございました。大変おいそがしいところ、競技場まで応援にかけつけていただき、子どもたちに温かな励ましをいただきました保護者の皆様にも、心より感謝申し上げます。

トピックス

◇合同体育祭に、のぼら・おおぞら学級が参加!

10月23日(木)には、郡山市小中学校特別支援学級合同体育祭が総合体育館を会場にして開催されました。市内小・中学校の特別支援学級に在籍する児童・生徒が一堂に会してのこの体育祭は、長い歴史があり、今年で39回目を迎えます。

本校からは、のぼら学級とおおぞら学級の8名の子どもたちが白組の一員として参加して、他校の友達と一緒に「大玉おくり」や「紅白リレー」などの団体競技のほか、徒競走やチャンスレースに元気に取り組みました。

ゴールを目指して全力で走る姿や大きな声で友達を応援する姿から、子どもたちの確かな成長を感じ取ることができてうれしく思いました。



《みんなで心をひとつにして大玉を送ります!》